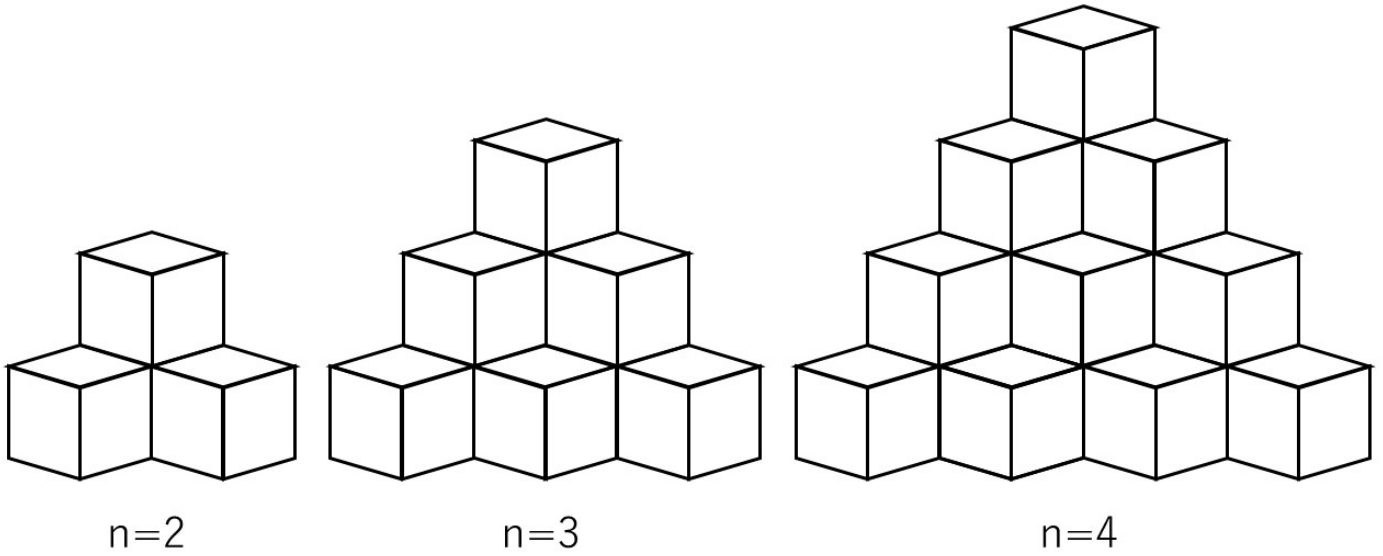


# Q1

---

以下のような $n$ 段の階段状の立体を考える。

この立体を作るのに必要なブロックの個数を  $T(n)$  とするとき、 $T(n)$  を  $n$  の式で表せ。



(※  $T(2) = 4$ ,  $T(3) = 10$ ,  $T(4) = 20$  である。)

# Q2

---

自然数 $n$ に対して  $a + b = n$  を満たす自然数の組  $(a, b)$  をすべて考えるとき、 $a \times b$  の和を  $n$  の式で表せ。

# 解答

## Q1

上から $n$ 段目のブロックの数は、 $\frac{n(n+1)}{2}$ である。よって求める個数は、

$$\sum_{k=1}^n \frac{k(k+1)}{2} = \frac{1}{2 \cdot 3} \sum_{k=1}^n \{(k+2)(k+1)k - (k+1)k(k-1)\} = \frac{1}{6}n(n+1)(n+2)$$

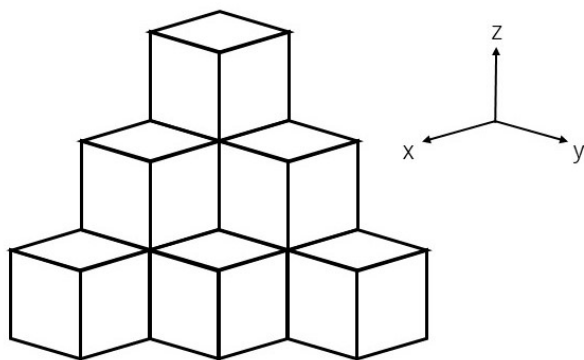
## Q2

$b = n - a$ 故、求める和は

$$\sum_{a=1}^{n-1} a(n-a) = n \cdot \frac{n(n-1)}{2} - \frac{n(n-1)(2n-1)}{6} = \frac{n(n-1)(3n-2n+1)}{6} = \frac{(n-1)n(n+1)}{6}$$

## 別解（是非読んでください）

### Q1



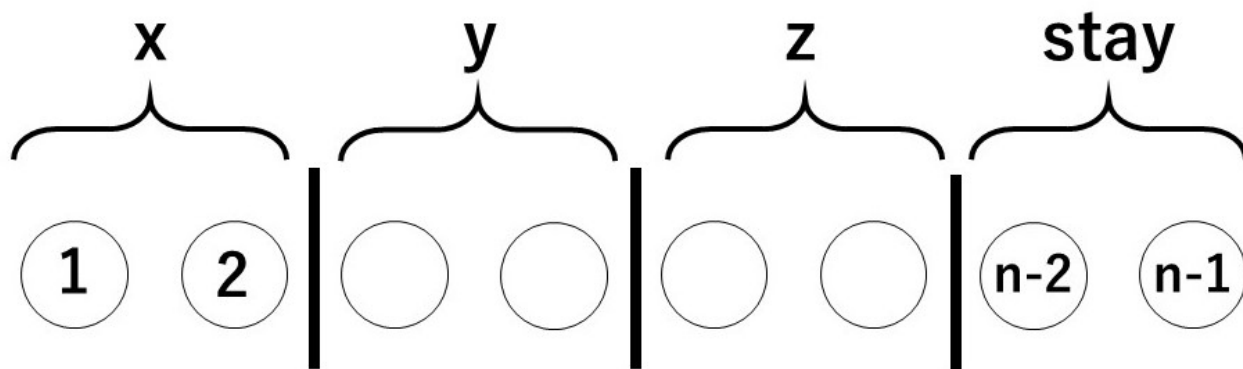
上図の方向に $xyz$ 軸を設定すると、 $n$ 段の階段は以下に定義する「操作A」

#### 操作A

- $x$ 方向に+1
- $y$ 方向に+1
- $z$ 方向に+1
- **移動しない** ←ポイント

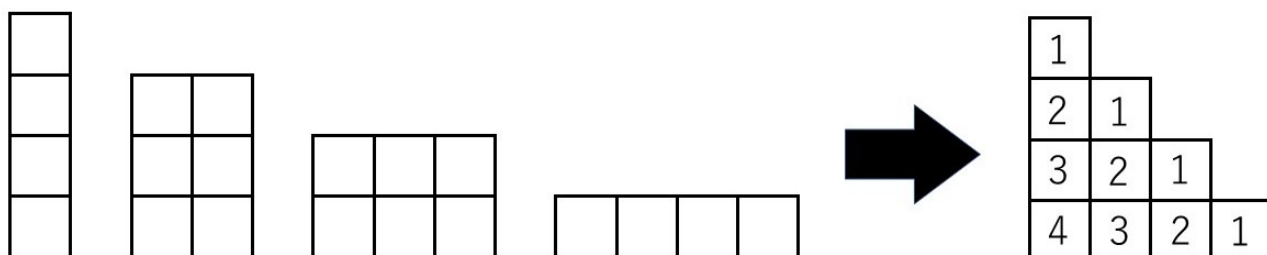
という四種類の動きのうち一つを行う

を $(n - 1)$ 回行った結果たどり着くブロックを表現しているのので、 $(n - 1)$ 個の○と3個の|を並べる場合の数に等しい。



よって  ${}_{n+2}C_3 = \frac{n(n+1)(n+2)}{6}$

## Q2



求めるべき和は、図のように $1 \times 1$ の正方形を並べた時の面積の総和と捉えられるが、それは図右側のように重ね合わせるとQ1での $(n - 1)$ 段の立体に帰着できる。(図は $n = 5$ の場合)

よって求める和は  $T(n - 1) = \frac{(n-1)n(n+1)}{6}$